

蓄電素子向け電極材料

参考出品

電極材の特性を最大限に活かす、構造保持と導電性付与を同時に実現
充電時間短縮や長寿命化に貢献

背景・課題

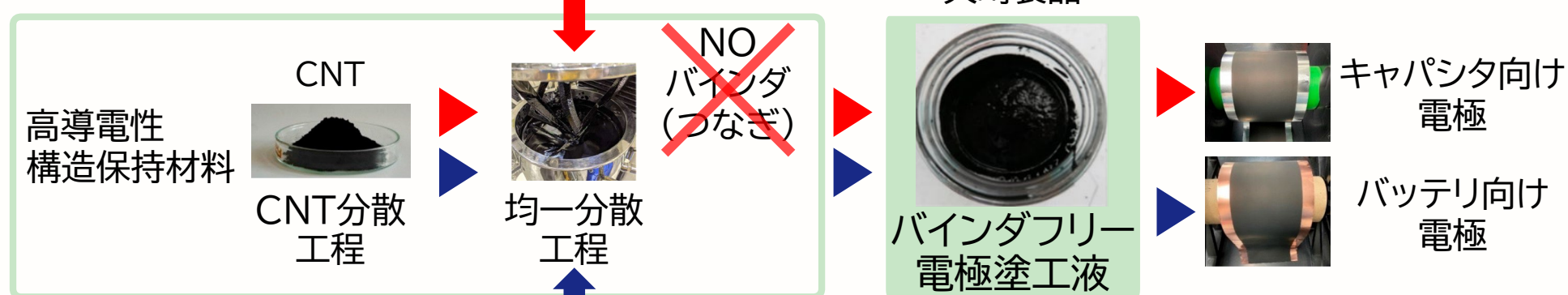
- ・ バッテリーの大容量化によるEV航続距離の増加に伴い、充電時間の大幅短縮が求められている
- ・ カーボンフットプリント削減に向け、バッテリーの長寿命化が必要

課題への解決・特徴

- 1 電極材として導電性の高い材料を均一に分散し、内部抵抗を約40%低減
- 2 内部抵抗低減により、キャパシタ・バッテリーの劣化原因である発熱を抑え、長寿命化
- 3 従来比1/10の充電時間を実現する高速充電に対応

主要性能, 仕様・構造

キャパシタ電極材



バッテリー電極材

NMC : Nickel-Manganese-Cobalt
LTO : Lithium Titanium Oxide

